



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日

上場会社名 株式会社SIGグループ 上場取引所 東  
 コード番号 4386 URL <https://www.sig-group.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 純生  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 八田 英伸 TEL 03-5213-4580  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年11月28日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2,550	8.9	110	△19.7	187	8.7	145	12.3
2022年3月期第2四半期	2,341	—	137	—	172	—	129	—

（注）包括利益 2023年3月期第2四半期 145百万円（14.1%） 2022年3月期第2四半期 127百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	25.81	25.64
2022年3月期第2四半期	22.65	22.35

（注）当社は、2021年3月期第2四半期において、四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率の記載をしております。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	3,142	1,777	56.6
2022年3月期	3,160	1,708	53.4

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 1,777百万円 2022年3月期 1,689百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	6.00	—	11.00	17.00
2023年3月期	—	6.50	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	6.50	13.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,544	12.8	390	3.1	420	7.3	290	5.8	51.50

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	5,927,820株	2022年3月期	5,926,980株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	284,710株	2022年3月期	295,410株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	5,628,423株	2022年3月期2Q	5,711,703株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症による影響から徐々に脱し、経済活動が正常化しつつある一方、ロシア・ウクライナ情勢における世界的な資源価格高騰に加え、海外での急激な金融引き締めにより歴史的な円安が進行しております。

当社グループが属する情報サービス産業においては、在宅勤務やオンラインミーティングの活用、クラウドサービスの活用、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進など、ITの重要性や業務のIT化の流れは拡大している状況であります。

このような環境の中、当社グループのシステム開発及びインフラ・セキュリティサービス事業の各分野において、人材の確保が難しい状況の中、一部のプロジェクトの遅延や延期による受注の減少に対して、受注単価アップに努め、売上高は堅調に推移しました。

システム開発売上高は、公共系では政令都市向け人事給与システムの制度改正対応や自治体向け国保標準システム移行への対応等の安定需要、製造系では5G、PC・サーバー需要拡大とEV需要の増加など電子部品実装装置の市況の好調を背景とした組込系開発および上位システム開発の請負案件の受注増、サービス系では仮想移動体通信事業者向けの案件を軸とする安定需要により、1,892,882千円（前年同期比4.9%増）となりました。

インフラ・セキュリティサービス売上高は、公共系は受託領域や開発体制が安定し堅調に推移、エネルギー系では既存顧客の新規大型案件の受注、サービス系ではAWSクラウドやシステム構築などの受託案件の増加により、657,590千円（同22.6%増）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は2,550,473千円（前年同期比8.9%増）となりました。損益面では、案件の増加に伴う外注費などの原価上昇、コロナ禍における労働環境の改善のためのオフィス増床、レイアウト変更などの一時的費用の発生による販管費の増加等により営業利益は110,140千円（同19.7%減）となりましたが、持分法による投資利益の増加により経常利益は187,848千円（同8.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は145,293千円（同12.3%増）となりました。

なお、当社グループは、システム開発及びインフラ・セキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は1,882,851千円であり、前連結会計年度末に比べ118,169千円減少しました。主な要因は、仕掛品が15,681千円増加した一方、現金及び預金が169,109千円、受取手形、売掛金及び契約資産が19,324千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は1,259,654千円であり、前連結会計年度末に比べ99,777千円増加しました。主な要因は、有形固定資産が20,381千円、のれんが19,702千円、関係会社株式が79,009千円増加したことによるものであります。

##### (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は1,071,980千円であり、前連結会計年度末に比べ64,068千円減少しました。主な要因は、買掛金が16,694千円、1年内返済予定の長期借入金が17,284千円、未払法人税等が58,979千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は292,848千円であり、前連結会計年度末に比べ23,190千円減少しました。主な要因は、退職給付に係る負債が4,112千円増加した一方、長期借入金37,718千円減少したことによるものであります。

##### (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,777,675千円であり、前連結会計年度末に比べ68,867千円増加しました。主な要因は、利益剰余金が82,534千円増加した一方、非支配株主持分が19,662千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は56.6%（前連結会計年度末は53.4%）となっております。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ169,109千円減少し、925,698千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は3,180千円(前年同期は213,524千円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益187,848千円、売上債権の減少19,324千円等があった一方、持分法による投資利益79,009千円、棚卸資産の増加15,573千円、仕入債務の減少16,694千円、法人税等の支払額105,977千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は7,904千円(前年同期は44,289千円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出24,753千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は164,386千円(前年同期は97,049千円の支出)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出55,002千円、配当金の支払額61,947千円、連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出45,000千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績につきましては、2022年5月12日付の「2022年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。なお、2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績値の差異につきましては、本日公表いたしました「2023年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,134,808	965,698
受取手形、売掛金及び契約資産	806,282	786,958
商品	3,231	3,123
仕掛品	2,696	18,378
その他	54,032	108,692
貸倒引当金	△30	—
流動資産合計	2,001,020	1,882,851
固定資産		
有形固定資産	152,737	173,119
無形固定資産		
のれん	31,018	50,720
その他	46,142	34,921
無形固定資産合計	77,161	85,641
投資その他の資産		
関係会社株式	669,346	748,355
その他	270,631	262,537
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	929,977	1,000,893
固定資産合計	1,159,876	1,259,654
資産合計	3,160,897	3,142,505
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	199,575	182,880
短期借入金	310,000	310,000
1年内返済予定の長期借入金	109,204	91,920
未払法人税等	102,211	43,231
賞与引当金	140,792	137,713
リース債務	5,511	6,863
その他	268,755	299,372
流動負債合計	1,136,049	1,071,980
固定負債		
長期借入金	210,496	172,778
退職給付に係る負債	96,721	100,834
リース債務	8,821	11,252
その他	—	7,984
固定負債合計	316,039	292,848
負債合計	1,452,089	1,364,829
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	507,622	507,667
資本剰余金	369,316	368,621
利益剰余金	993,229	1,075,763
自己株式	△181,270	△174,700
株主資本合計	1,688,898	1,777,352
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	247	323
その他の包括利益累計額合計	247	323
非支配株主持分	19,662	—
純資産合計	1,708,807	1,777,675
負債純資産合計	3,160,897	3,142,505

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	2,341,539	2,550,473
売上原価	1,816,098	1,989,472
売上総利益	525,441	561,000
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	144,238	150,531
賞与及び賞与引当金繰入額	25,691	25,591
退職給付費用	2,329	2,672
貸倒引当金繰入額	△121	△30
その他	216,156	272,095
販売費及び一般管理費合計	388,294	450,859
営業利益	137,146	110,140
営業外収益		
受取利息及び配当金	4	31
持分法による投資利益	39,276	79,009
その他	650	2,116
営業外収益合計	39,930	81,156
営業外費用		
支払利息	944	2,154
支払手数料	2,304	1,156
創立費	823	—
その他	136	137
営業外費用合計	4,207	3,448
経常利益	172,870	187,848
税金等調整前四半期純利益	172,870	187,848
法人税、住民税及び事業税	50,646	46,517
法人税等調整額	△7,148	△3,961
法人税等合計	43,497	42,555
四半期純利益	129,372	145,293
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	129,372	145,293

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	129,372	145,293
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△1,941	75
その他の包括利益合計	△1,941	75
四半期包括利益	127,430	145,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127,430	145,368
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	172,870	187,848
減価償却費	13,698	20,358
創立費	823	—
のれん償却額	—	5,635
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△121	△30
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,533	△3,078
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,621	4,112
受取利息及び受取配当金	△4	△31
支払利息	944	2,154
支払手数料	2,304	1,156
持分法による投資損益 (△は益)	△39,276	△79,009
売上債権の増減額 (△は増加)	111,374	19,324
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12,576	△15,573
仕入債務の増減額 (△は減少)	△26,666	△16,694
その他	12,861	△16,818
小計	257,384	109,354
利息及び配当金の受取額	1,359	30
利息の支払額	△941	△2,164
法人税等の支払額	△44,910	△105,977
その他	633	1,937
営業活動によるキャッシュ・フロー	213,524	3,180
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△9,844	△24,753
無形固定資産の取得による支出	—	△562
敷金及び保証金の差入による支出	△489	△365
敷金及び保証金の回収による収入	94	52
関係会社株式の取得による支出	△34,050	—
その他	—	17,724
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,289	△7,904
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△60,110	△55,002
株式の発行による収入	4,712	89
配当金の支払額	△34,158	△61,947
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△45,000
その他	△7,493	△2,526
財務活動によるキャッシュ・フロー	△97,049	△164,386
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	72,185	△169,109
現金及び現金同等物の期首残高	674,276	1,094,808
現金及び現金同等物の四半期末残高	746,461	925,698

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

当社グループは、システム開発及びインフラ・セキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

当社グループは、システム開発及びインフラ・セキュリティサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。